

年頭所感



公益社団法人 日本防犯設備士協会 常任理事 野津 純一
(パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社 公共システム推進室 室長)

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては日頃より当協会の活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。引き続きよろしくお願ひいたします。

私も当協会の理事を務めさせていただき、はや2年を迎えようかというところです。皆様のご支援のお陰でここまで何とかやってくることが出来ました。今年も引き続き、ご指導・ご協力のほどお願ひ申し上げます。

この年末年始、皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。今頃帰省や旅行で疲れも出るかもわかりませんが、是非リフレッシュして今年も勢いをつけて、頑張りましょう。

リフレッシュには北陸3県への旅はいかがですか。私はご多分に漏れず転勤族ですが、会社の名刺以外に北陸観光大使の名刺を持っております。東京へ異動する前、金沢で責任者をやっているときに北陸経済連合会より嘱託を受けて現在もそちらに話が弾めば観光大使の名刺を出して北陸のPRをしております。

いいですよ～北陸！ 東京から新幹線で2時間半。美味しいもんAKB（甘エビ、カニ、ブリの頭文字）に日本酒。靈峰白山・立山。和倉温泉などの各地の温泉郷。加賀百万石の歴史を感じ、恐竜博物館で古代にロマンを馳せる、永平寺で心を落ち着かせる、おわら風の盆で哀切感に浸る、北陸の地場産業の力強さに感嘆の声を上げ、地元の英知・自然・文化に触れて少し自分が上品な人間になった気がする。色々な意味で豊かで深いものをもったよい魅力あふれる地域です。あ～また戻りたくなった（笑）。

私がいた2年間は北陸新幹線開通前と後の1年ずつでしたがその時は劇的に色々なことが変わりました。東京から2時間半で到着するということで関東との距離感が変わりましたが、それと同時に沢山の観光客を運んできて、外国人も來ました。物価が上がり、前田家の台所 近江町市場の海鮮丼の値段が倍になりました。ホテルも値段が上がり、予約が取れずマナーも乱れました。50年間思い続けた新幹線でしたがよいことばかりではありませんでした。最初は観光都市を目指していましたが、爆買いのような買い物客は大都市に任せて文化都市としてのおもてなしに方向転換し、物価も喧騒も落ち着きつつ、一過性のブームで終わらずに適度な賑わいを維持しています。新幹線開通もうすぐ3年ですが是非、心が

お疲れになったとき、何かを感じたいときは北陸に足をお運びください！

さて、協会内に話を戻しますが昨年は防犯設備士テキスト大改訂で関係者の皆様に大変お知恵を拝借し、よりよいものに仕上げていく苦労を重ねた年でした。25年100回の試験の節目により現代の防犯に即したテキストに仕上げるべく、何度もお集まりいただき討議を重ね各部署に査読をお願いし、プラスアップを重ねてきました。残すべき大切なものはしっかりと残して、時代に順応して変えるべきものをしっかりと変えていくという当たり前のことを行なうことを痛感した一年でもありました。

防犯の世界も物理的防犯からサイバー犯罪への対策・精神的不安への対策など多岐に渡ってきました。いきなり色々な事件に巻き込まれる怖さを感じます。また、世界的にもボーダレスとなり日本人の常識だけでは測れない想定外の犯罪も散見されます。防犯設備、そして防犯設備士はそういう要素も踏まえて市民に安心感を与える設備・人であることが大事な時代になったと言ふことでしょうか。

さて、今年の干支 戊戌（つちのえいぬ）どんな意味があるのかというと

戊（つちのえ）は

「茂が語源で、草木が繁盛して盛大になること」

戌（いぬ）は

「切るという意味で草木が枯死すること」

よく似た文字で正反対な意味でのようですが枯れる側面と繁る側面をもった年ということできまに変化に挑むと言うことのようです。枯れない為に勇気を持って切る、そこから成長の芽を作っていく。変化に臆せず対応していくというテキスト大改訂にはそのような大きな意味もあるのではないか、と改めて感じた次第です。

2020年東京オリンピック・パラリンピックもいつの間にか2年後のイベントとなりました。プレイペントや施工期間を考えると設備の検討設置はもう今年がぎりぎりと言うタイミングです。大きな犯罪が起きないよう最適な設備の導入、そして2020年以降にもしっかり役に立つ形の提案をして、我々もオリンピック・パラリンピックに（防犯設備で） 参加した！と胸を張れる一年としたいものです。

しっかり働いて、しっかり北陸でくつろぐ（笑）よい年でありますように！ 本年もよろしくお願ひいたします。